

総括質疑

会派の構成人数により文字数に違いがあります。

市長が特に力を入れた子ども・子育て事業の選定理由について

自民党 いさま(吉田 義人 議員)

議案第8号、令和5年度座間市一般会計予算について、予算案は、子ども・子育て分野に、より一層力を入れた予算編成となっており、評価をするものですが、当該分野で新規及び拡充事業として計上している様々な取組について、特に市長が力を入れた事業を伺います。また、どのような理由で事業を選定したのか伺います。

次に、保育所子ども・子育て支援事業についてです。待機児童対策としての保育士確保方策については、これまで国庫補助金等を積極的に活用して、施策を展開してきました。この基本的な考え方は変わりませんが、本市における待機児童数が県内で一番多い状況であることから、待機児童の解消に向けて、第五次座間市総合計画においても待機児童対策を重要な施策として位置づけました。保育士を確保することで、より多くの児童を受け入れることができるので、ここで一歩前に踏み出して、待機児童の解消に一定のめどがつくまでの間、民間保育園の保育士に対して本市が直接給付金を給付する保育士確保緊急対策給付金を創設し、保育士確保方策を拡充します。

議案第3号、令和4年度座間市一般会計補正予算（第15号）について、本補正予算における歳入の確保、歳出における工夫など、積極的に前倒しされた事業等を含めて、当局として政策的、戦略的な取組や努力、研究された事業について、その目的や経緯を伺います。

令和5年4月に、政府機関として、こども家庭庁が設置される予定です。少子化が大きな問題とされる今、輝く未来戦略や「共に学び、健やかに育つまちづくり」を政策に掲げた本市は、少子化の問題にどのように取り組むのか伺います。また、本市の現在の出生率と今後の出生率の見通しについても見解を伺います。

令和5年4月に、政府機関として、こども家庭庁が設置される予定です。少子化が大きな問題とされる今、輝く未来戦略や「共に学び、健やかに育つまちづくり」を政策に掲げた本市は、少子化の問題にどのように取り組むのか伺います。また、本市の現在の出生率と今後の出生率の見通しについても見解を伺います。

令和5年4月に、政府機関として、こども家庭庁が設置される予定です。少子化が大きな問題とされる今、輝く未来戦略や「共に学び、健やかに育つまちづくり」を政策に掲げた本市は、少子化の問題にどのように取り組むのか伺います。また、本市の現在の出生率と今後の出生率の見通しについても見解を伺います。

一般会計補正予算における 当局の政策的な取組を問う

さま大志会(沖本 浩一 議員)

議案第3号、令和4年度座間市一般会計補正予算（第15号）について、本補正予算における歳入の確保、歳出における工夫など、積極的に前倒しされた事業等を含めて、当局として政策的、戦略的な取組や努力、研究された事業について、その目的や経緯を伺います。

源として活用し、事業を前倒して実施する予定です。これらは日頃から職員が国や県などの動向を注視し、絶えず情報収集を行ってきた成果だと捉えています。さらに、令和4年度から財政調整基金残高を有効活用するために、その一部を債券で運用し、その運用益となる399万3千円を歳入予算補正として計上しました。

少子化問題への取組を問う

座間市公明党(加藤 学 議員)

輝く未来戦略でも示しているように、全国的な少子化の進行は本市においても例外ではなく、令和5年度当初予算では、少子化対策を推進するための予算を計上し、これからの時代を担っていく子供たちを育て、子育て世帯にも優しいまちづくりを目指すため、今後も個別の事業や分野横断的な取組を実施し、出生率の改善を期待するものです。

輝く未来戦略でも示しているように、全国的な少子化の進行は本市においても例外ではなく、令和5年度当初予算では、少子化対策を推進するための予算を計上し、これからの時代を担っていく子供たちを育て、子育て世帯にも優しいまちづくりを目指すため、今後も個別の事業や分野横断的な取組を実施し、出生率の改善を期待するものです。

有機フッ素化合物の調査は 年1回で足りるのか

日本共産党(星野 久美子 議員)

環境経済部長 いたいた ご意見を参考に、改めて検討したいと思います。

環境経済部長 いたいた ご意見を参考に、改めて検討したいと思います。

環境経済部長 年1回、排水路の下流から上流にかけてPFOS及びPFOAの調査を実施する上で相応な予算措置であると捉えています。

環境経済部長 年1回、排水路の下流から上流にかけてPFOS及びPFOAの調査を実施する上で相応な予算措置であると捉えています。

座間市青少年相談室設置条例 廃止後の相談体制は？

会派に属さない議員(安海 のぞみ 議員)

子ども未来部長 令和5年度からは同事業をこども未来部こども家庭課に位置づけ、青少年が誰一人取り残されず、安心して生活ができるよう、臨床心理士を配置し、より一層相談者に寄り添った相談体制を整備していきます。

多文化共生のまちづくりに向けた取組について問う

会派に属さない議員(長瀬 未紗 議員)

2023年度から多文化共生係ができ、新たに多言語対応のタブレットも導入されますが、活用方法を伺います。

市長室長 通訳機能、言葉の変換、画面に通訳の方を呼び出した上ででの対応など、詳細については検討中です。

農業や農家に対する今後の取組について、どのようか考えているのか？

会派に属さない議員(須崎 友康 議員)

環境経済部長 担い手への農地集積を進め、規模拡大を推進し、都市農業の利点を生かして、さま市民朝市の開催

や学校給食への出荷を促進するなど地産地消を推進します。また、新規就農者の確保についても、取組を進めます。

一般会計補正予算 法人市民税の増額の分析は行っていないのか？

会派に属さない議員(沖永 明久 議員)

2022年度の補正予算について、個人市民税は減額となっており、法人市民税は約2億2千万円の増額となつて

ている。事業規模別、業種別で、特徴はあるのか。企画財政部長 事業規模別、業種別の分析は行っていない。

本会議の概要

▽2月16日 開会、会期決定
会議録署名議員指名、議員提出議案の撤回、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、議案上程・提案説明

▽2月17日 総括質疑・委員会付託、陳情上程・委員会付託、報告上程・質疑、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、議員提出議案上程・提案説明・質疑・委員会付託

▽2月24日 一般質問
▽2月27日 一般質問
▽2月28日 一般質問、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託

▽3月24日 委員会審査報告
・質疑・討論・採決、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、報告上程・質疑、常任委員会等の所管事務調査、議員派遣、議員提出議案上程・提案説明・質疑・委員会付託・討論

省略・採決、閉会
なお、質疑、総括質疑、討論は、次の議員が行いました。

議案第2号に対する質疑 (2月16日)

